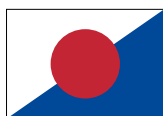


税関ロゴマーク等のご紹介



税関旗

明治25年8月3日に制定されました。青は海と空、白は陸地、その接点に税関があることを意味しており、税関各官署に掲げられています。



税関イメージキャラクター
カスタム君



税関ロゴマーク

中央に飛行機、船、ゲート(門)を組み合わせ、ゲート(門)の中の秤は公平を、鍵は安全を意味し、税関の役割を図で表現しています。また、3つの桜が税関の使命(①安全・安心な社会の実現、②関税等の適正・公平な課税、③貿易の円滑化の推進)を示しています。

■ 東京税関ホームページ

<https://www.customs.go.jp/tokyo/>



■ 税関 Facebook

<https://www.facebook.com/Japan.Customs>



■ 税関 X

https://twitter.com/custom_kun



■ 税関 YouTube

<https://www.youtube.com/user/mof>



■ 税関 Instagram

https://www.instagram.com/custom_kun/



電子申告ゲートの運用

事前に！スマートフォンで簡単に申告

下の二次元コードからVisit Japan Webにログインし、必要事項を入力すると、「携帯品・別送品申告書」情報が反映された二次元コードを表示できます。



電子申告端末



共同キオスク端末



必要なのはパスポートと二次元コード

日本の空港の税関検査場等に設置された電子申告端末で、パスポートとVisit Japan Webで作製した二次元コードを読み取らせることにより「携帯品・別送品申告書」の提出が完了します。その際、ゲート通過のときに必要となる顔認証用の写真を撮影します。

また、一部空港では税関・入管手続きをワンストップで行うことができる「共同キオスク」を導入。

ゲートは顔認証で通過

電子申告端末での手続きが完了したら、そのままゲートをスムーズに通過できます。

※税関職員による検査を受ける場合があります。

※顔認証のために撮影された写真は、ゲート通過後、すぐに消去されます。

※免税範囲を超えた携帯品や別送品の申告等がある場合は、税関職員のいる検査台に案内されます。

※有人検査台には検査台用電子申告端末を設置しており、有人検査台でも電子申告を行うことができます。